

# 気軽に国際貢献だ

## AMDA支援

## 自販機を設置

私たち作陽高校生徒会は顧問の村上大介先生と相談して、四月には「身近で気軽な国際協力を！」と、県北第一号となるAMDA（本部・岡山市）を支援するチャリティー自動販売機を生徒ホールに設置しまし

ジュースを買ってAMD  
A支援の国際協力



た。これはジュースを一缶買うことで三〜七円が自動的に国際医療ボランティア

AMDAの活動に役立てられる仕組みになっていきます。空き缶はリサイクルしてさらに役立てます。身近な活動から国際協力できるんだなあと、喜んでいきます。

今年創立七十周年を迎える記念の年に当たり、生徒会活動も九月の清陵祭を盛り上げようと取り組んでいます。

（3年 鈴木 文）